

新たな「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の 策定について

政策企画局企画調整部

地方創生課



1 国の動向

- 2014年11月 まち・ひと・しごと創生法 公布・施行
- 2014年12月 第1期「長期ビジョン」・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定
(計画期間:2015~2019年度)
- 2019年12月 第2期「長期ビジョン」・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定
(計画期間:2020~2024年度※)
- 2022年12月 「デジタル田園都市国家構想総合戦略」策定※
(計画期間:2023~2027年度)

※計画期間中だが、
「総合戦略」のみ改訂
「長期ビジョン」は据置

〈デジタル田園都市国家構想総合戦略の基本的考え方〉

- デジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す。
- 東京圏への過度な一極集中の是正や多極化を図り、地方の社会課題を成長の原動力とし、地方から全国へとボトムアップの成長につなげていく。

など

デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

〈施策の方向〉

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

- 1 地方に仕事をつくる**
スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX（キャッシュレス決済、シェアリングエコノミー等）、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出 等
- 2 人の流れをつくる**
「転職なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり 等
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる**
結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、こども政策におけるDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進 等
- 4 魅力的な地域をつくる**
教育DX、医療・介護分野DX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、文化・スポーツ、防災・減災、国土強靱化の強化等、地域コミュニティ機能の維持・強化等



地方のデジタル実装を下支え

デジタル実装の基礎条件整備

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進

- 1 デジタル基盤の整備**
デジタルインフラの整備、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、データ連携基盤の構築（デジタル社会実装基盤全国総合整備計画の策定等）、ICTの活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備、エネルギーインフラのデジタル化 等
- 2 デジタル人材の育成・確保**
デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への還流促進、女性デジタル人材の育成・確保 等
- 3 誰一人取り残されないための取組**
デジタル推進委員の展開、デジタル共生社会の実現、経済的事実等に基づくデジタルデバイドの是正、利用者視点でのサービスデザイン体制の確立 等



2 国の動向を踏まえた本県の対応

- 「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、これまで本県では、国の動向に合わせて、人口ビジョンとまち・ひと・しごと創生総合戦略を策定してきた。
- 2014年12月 第1期「長期ビジョン」・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定（2015～2019）



2015年10月 第1期「愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定

- 2019年12月 第2期「長期ビジョン」・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定（2020～2024）



2020年 3月 第2期「愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定

※ 新型コロナウイルスの感染拡大を契機とした状況変化に対応するため、2022年3月に改訂

- 2022年12月 「デジタル田園都市国家構想総合戦略」策定（2023～2027）



2023年10月 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、新たな総合戦略※を策定（県の人口問題対策プランとしても位置付け）

※「愛知県人口ビジョン」は、据置（改訂しない）

愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略(参考)



第2期「愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略」(2020年3月策定)

目的	「愛知県人口ビジョン」で示した将来展望や方向性の実現に向けた今後5か年(2020～2024年度)の基本目標や取り組む施策を提示
基本目標と施策	<p>基本目標①「しごとづくり」</p> <ul style="list-style-type: none">・次世代自動車や航空宇宙、ロボットなどの次世代産業・スタートアップの育成・集積、起業の促進 など <p>基本目標②「魅力づくり」</p> <ul style="list-style-type: none">・ジブリパーク整備の推進、愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」を活用した展示会産業の振興・世界的なスポーツ大会の開催・招致や大会を契機とした地域活性化 など <p>基本目標③「人の流れづくり」</p> <ul style="list-style-type: none">・交流人口や関係人口の拡大による移住促進・U・Iターン希望者と県内企業のマッチング支援 など <p>基本目標④「結婚・出産・子育て環境づくり」</p> <ul style="list-style-type: none">・キャリア教育の推進、就職氷河期世代の活躍支援・女性の活躍促進やテレワーク導入促進など、働き方改革の推進 など <p>基本目標⑤「暮らしの安心を支える環境づくり」</p> <ul style="list-style-type: none">・高齢者の社会参加促進・外国人児童生徒の日本語教育 など <p>基本目標⑥「活力ある地域づくり」</p> <ul style="list-style-type: none">・三河山間地域や三河湾の島々等の振興・再生可能エネルギー等の普及や生物多様性保全、循環型社会の形成 など



第2期「愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂(2022年3月)

<p>改訂の 考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大を契機に、人々の意識・行動に大きな変化が生じており、総合戦略の進捗にも一部に影響が出てきている。 ・そこで、総合戦略の「重視すべき視点」に、策定以降の状況変化に対応する「With／Afterコロナを見据えた取組の推進」を「横断する視点」として加え、取組を追加・充実することで、地方創生のさらなる推進を図る。
<p>横断する 視点の追加</p>	<p>総合戦略策定以降の状況変化に対応する《横断する視点》を新たに追加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ With／Afterコロナを見据えた取組の推進 <p>○横断する視点の考え方</p> <p>総合戦略策定以降の人々の意識・行動の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方移住への関心の高まり ・ キャッシュレス決済、オンライン会議の実施など様々な分野でのデジタル化の加速 ・ カーボンニュートラル実現への世界的な関心の高まり <p>○意識・行動の変化を的確に捉え、愛知に新たな人の流れを生み出すため、以下の3つをキーワードに取組を実施</p> <p>「ヒューマン」、「デジタル」、「グリーン」</p> <p>さらなる飛躍につながる愛知ならではの取組により日本の発展をリード</p>

3 概要

計画期間

2023年度～2027年度(5か年)

策定時期

2023年10月(予定)

内 容

- ・ 人口減少にできる限り歯止めをかけることや、人口減少下でも県内各地域が活力を維持し、安心、快適に暮らせる社会づくりを進めていくことなど、本県の人口問題対策の基本的考え方や方向性を示す。
- ・ 「しごとづくり」、「魅力づくり」、「結婚・出産・子育て環境づくり」などの基本目標ごとに施策の充実や重要業績評価指標(KPI)の見直しなどを行うとともに、県全体のデジタル化に関する新たな基本目標の設定について検討していく。
- ・ 県内各地域の人口動向と課題を整理・分析し、地域別の方向性を示す。

4 構成イメージ

愛知県の人口動向

- 本県の人口動向(自然増減、社会増減、出生率の状況など)
- 移住意向など意識調査・結果

人口問題に関する基本的な考え方

- 少子化を食い止め、人口減少にできる限りの歯止めをかける
- 東京圏への転出超過の是正
- 人口減少下でも安心、快適に暮らせる社会づくり
- 県内各地域のバランスある発展

〈横断的視点〉

- デジタルの活用
- SDGsの重視
- With/Afterコロナを見据えた取組の推進 など

基本目標

- ① しごとづくり
- ② 魅力づくり
- ③ 人の流れづくり
- ④ 結婚・出産・子育て環境づくり
- ⑤ 暮らしの安心を支える環境づくり
- ⑥ 活力ある地域づくり
- ⑦ 県全体のデジタル化の推進（新規）

県内地域別の課題と取組

- ・ 県内各地域の人口動向と課題（新規）
- ・ 地域ごとの今後の方向性（新規）

※移住支援策や関係人口創出の取組などをトピック的に紹介

※地域ごとの課題を踏まえた今後の対応や、県と市町村の連携の強化などについて記載



5 検討体制

庁内検討

■ 愛知県人口問題対策本部

- ・ 県庁内で人口問題に関する危機意識を共有するとともに、連携強化を図る。
※ 既存の「愛知県まち・ひと・しごと創生推進本部」との併催とする。

外部有識者からの意見聴取

■ 愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議

- ・ 人口問題やデジタル関係などの有識者、産業界、市町村、労働団体、メディア等により構成
- ・ 総合戦略の策定にあたって意見をいただくとともに、人口問題に関するアドバイザリーボードとして、助言をいただく。

市町村との連絡調整

■ 市町村連絡会議

- ・ 県内を6ブロック程度に分けて開催し、情報の共有や施策の連携を図る。

6 業務委託調査

調査内容

- 総合戦略の策定に当たり、人口移動に伴う要因や課題等を把握するために以下の調査を実施

■ 県外居住者調査

- ・ 本県に居住経験のない県外居住者に対して、移住への興味、愛知県への関心、生活面・仕事面で重視する条件などを把握
- ・ 県外居住者が愛知県内へ移住するうえでの課題や対応策などについて分析

■ 東京圏在住者調査

- ・ 本県に居住経験のある東京圏在住者に対して、転出理由や愛知県への移住(Uターン)に係る意向などを把握
- ・ 東京圏への転出超過を改善するための転出抑制・転入促進策を検討



- 調査結果を第2回推進会議(7月頃)における骨子の提示・検討に活用予定

新たな総合戦略



7 策定に向けたスケジュール(予定)

